

あなたの街にも！



導入済の医療機関様の声 | 川崎市川崎区 小児予防接種

小児科医 M クリニック | O 先生

「harmo ワクチンケア」は操作が簡単で、メインの機能である接種間隔のチェックはきちんと確認してもらっているという安心感があります。

また、複数回接種するワクチンの場合に前回の接種が他院の場合は、接種部位が特に参考になると感じています。



小児科医 K クリニック | K 先生

「harmo ワクチンケア」は予防接種の間隔チェックの他に接種部位を登録できる機能があり、毎回違う場所に打つことができるので便利に利用させてもらっています。「harmo ワクチンケア」がもっと普及すれば、当院の記録だけでなくこの病院で何を打ったかを把握することができるのでたくさんの患者さんが使ってくれればいいなと思いました！



小児科医 G クリニック | G 先生

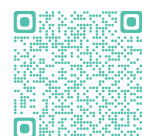
当院では診察の際に母子手帳と「harmo ワクチンケア」を用いて接種間隔のダブルチェックを行っています。システムを使って問題なければ正しいんだなという安心感があります。このシステムはワクチン接種の間違いをなくすという意味でとてもいい仕組みだと思います。これからも「harmo ワクチンケア」の進化を楽しみにしています！



安心の地域医療から
データヘルス計画推進まで
あなたの街をサポート

ワクチンケア導入のご相談は右記 QR コードよりお問い合わせいただくか
harmo-vc@cmic.co.jp までご連絡ください。

お問い合わせ



harmo 株式会社

〒105-0023 東京都港区芝浦 1-1-1 浜松町ビルディング

harmo (ハルモ) は、シミックグループの一員として harmo おくすり手帳や小児向けの予防接種管理が可能な harmo ワクチンケアなど、個々人の医療・健康情報を個人やご家族が活用可能なシステムを展開しています。



<https://www.harmo.biz/vaccine-care/>



予防接種管理アプリ

ハ ル モ



自治体ご担当者さまへ

harm[😊]で安心予防接種管理 ワクチンケア

接種情報の登録・確認

基本的に手入力不要でワクチンの種類や接種日などの接種情報（全21項目）の登録を行い、閲覧することが可能

2つのチェック機能

- ユーザーの年齢や過去の接種記録等をもとに当日接種可能なワクチンをチェック **◎理論チェック**
- ワクチンのGS1コードを読み取ることで有効期限が切れていないかのチェックを行うことが可能 **◎現物チェック**

電子カルテ転送機能

登録した接種記録を完全オフラインで、電子カルテに転送可能
◎特許出願中(申請中)

医療従事者向けアプリ*

16:15 患者情報

はるもたろう 春茂太郎
2023年1月1日 (0歳6ヶ月30日)

接種可否 接種履歴 患者記録

小児 12歳以上

種類	可否	接種可能日
Hib 接種済 0回 残り 4回	公費	
小児肺炎球菌 接種済 0回 残り 4回	公費	
B型肝炎 接種済 0回 残り 3回	公費	
ロタ1価 接種済 0回 残り 1回	× 可能日なし	
ロタ5価 接種済 0回 残り 3回	公費	
DPT-IPV 接種済 0回 残り 4回	公費	

* 医療機関、自治体集団接種会場、訪問接種など場所を選ばずに、スマホ・タブレットどちらでもご利用可能です

一般ユーザー向けアプリ

15:13 接種記録

春茂 太郎
0歳6ヶ月30日 (2023年1月1日)

定期接種 ヒブ

1回目	2回目	3回目	4回目
2023/3/27 月曜日	2023/4/27 木曜日	2023/5/27 土曜日	2024/1/9 火曜日

定期接種 小児肺炎球菌

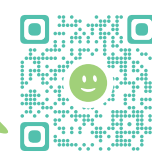
1回目	2回目	3回目	4回目
2023/3/27 月曜日	2023/4/27 木曜日	2023/5/27 土曜日	2024/1/9 火曜日

定期接種 B型肝炎

1回目	2回目	3回目
2023/3/27 月曜日	2023/4/27 木曜日	2023/8/18 金曜日

接種記録 スケジュール お知らせ QRコード

動画でみる
ワクチンケア



接種スケジュールの管理

生年月日をもとに各ワクチンの接種時期（目安）を表示、接種予定日の登録・事前お知らせ機能によるサポートが可能

接種記録の提示

医療機関毎の二次元コードを読み込むだけで（チェックイン）、医療従事者向けアプリに接種記録を提供可能

接種記録の確認

医療従事者向けアプリで登録された接種記録が、自動的にリアルタイム共有される

プッシュ通知機能

接種を受けたワクチンのロット情報など、ユーザー固有の情報に関する通知を受け取ることが可能



独自の3つの特長

ワクチンケアなら、現場レベルでの安全性チェック、適切な情報共有・発信、多方面での本システムの導入及びデータの2次活用が可能です。



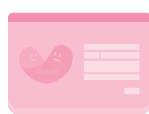
リアルタイム

医療機関等での接種情報の登録、ユーザー他への情報共有をリアルタイムに実施



データの信頼性

基本的に手入力不要な情報取得スキームによりデータの信頼性を担保



個人情報への配慮

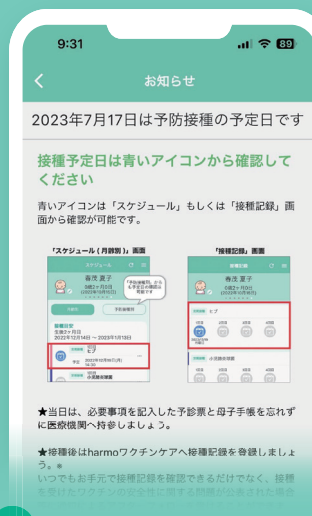
個人情報とデータを分離して保存する特許技術を適用
【特許番号】特許第6202152号

これなら安心!



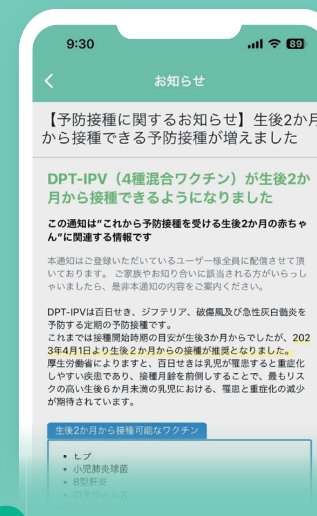
プッシュ通知機能

ユーザーの属性情報に合わせてパーソナライズされたメッセージを適切なタイミングで通知しています。



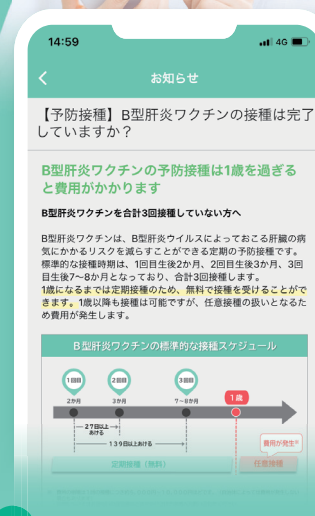
接種日の前日お知らせ

接種予定日を入力しておくことで、前日の朝8時にお知らせ通知が届きます。



予防接種に関するお知らせ

予防接種に関連するさまざまな情報を、タイムリーに通知します。



打ち忘れ防止のお知らせ

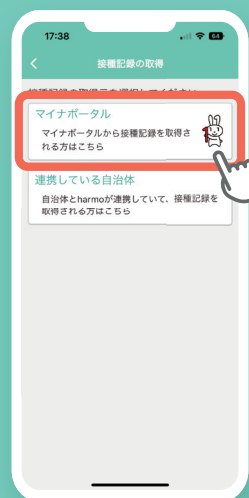
接種間隔が長く空く場合や、無料接種期間が限られているもの等について、適切なタイミングで通知によるフォローを行います。



マイナポータル連携

マイナポータルとの連携により、ユーザー・医療機関側共に入力作業の簡略化や、接種記録と紐付け/取り込みが容易に行えます。

便利で簡単!



ワクチンケア アプリからマイナポータルを選択



マイナポータルサイトに移行しマイナナンバーカードを読み取り連携完了



データの取り込みが行われワクチンケア アプリに接種記録が反映/更新される

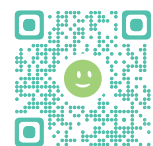
ワクチン固有の情報をお知らせ

ワクチンの安全性に関する問題が公表された場合、ロット番号などのワクチン固有の情報に合わせて正確性の高い情報をタイムリーにお届けします。



より詳しい機能説明は動画でご覧いただけます

もっと詳しく知りたい!





母子健康領域における取組みと実績

ワクチンケアは、デジタル田園都市国家構想の採択事業等の子育てDX/乳幼児デジタルデータヘルス事業を推進することで、自治体業務のデジタル化および健康増進に貢献して参ります。



harmo ワクチンケアを使用している医療機関等で多数の接種間違いを未然に防止

内容	防止件数	内訳
小児予防接種	116	定期接種対象期間外: 35件 同一ワクチンの接種間隔不足: 31件 定期接種可能回数超過: 27件 価数間違い: 10件 接種可能期間外: 7件 生ワクチン同士の接種間隔不足: 2件 他のワクチンとの接種間隔不足: 1件 その他: 3件
新型コロナワクチン	71	接種間隔不足: 68件 交互接種: 3件*

* 令和3年9月21日「新型コロナワクチンの交互接種に係る「使用上の注意」の改訂について（厚生労働省）」
(<https://www.mhlw.go.jp/content/11120000/000834813.pdf>) の発出前に確認

間違いを検知したら
エラーメッセージでお知らせ



スマート母子保健 [母子保健3.0]

アカデミアやブロックチェーン技術を持つパートナー企業との連携により実現し、デジタル田園都市国家構想交付金（デジタル実装タイプ）の交付対象事業として採択されたスマート母子保健の仕組みをご紹介します。



登録データ数

内容	登録データ数	登録人数	導入施設/会場
小児予防接種	33,186	1,876	43
新型コロナワクチン*	2,194,762	1,142,128	199

* システム利用開始（最初のデータ登録日）：2021.03.07

新型コロナワクチンを含むさまざまな
予防接種の現場で、ワクチンケアが
選ばれています。

